

待遇表現(1)

—大学生の意識と表現—

中野琴代*

0. はじめに

待遇表現とは、相手と自分との関係、その場の状況などを配慮し、その上で相手にどのように働きかけるかというコミュニケーション・ストラテジーを具現するものである。そこには人と人とのつながり、コミュニティのあり方についての意識があり、それに基づいて実際の表現形態が選択される。

今回のシンポジウムは「国際化社会の中の日本語教育」をテーマとし、4カ国5大学の連携で開催されたものである。その中でホスト校発表者として、筆者は、現在の地域において実際に使用されている日本語、及び日本語使用者の待遇行動について調査し、その結果を今後の日本語教育に役立てたいと考えた。今回の発表は、日本語の待遇表現の中から「依頼」についてアンケート調査⁽¹⁾を行い、現代の大学生の待遇行動についての意識、及び実際に使用される表現について調査した結果とその分析である。

1. アンケート調査の概要

アンケート被調査者は本学学生である。

表1. アンケート回答者

	回答者数	有効回答者数(女性)
日本人学生	158	154 (52)
留学生	28	26 (11)
合計	186	180 (63)

□出身地域(有効回答者のみ)

- 日本人学生：山口、福岡、大分、佐賀、熊本、長崎、宮崎、鹿児島、広島、島根、岡山、滋賀、兵庫、大阪、京都、福井、和歌山、三重、愛知、岐阜、石川、千葉、静岡

- 留学生：中国(18名)、韓国(3名)、オーストラリア(3名)、タイ(1名)、トルコ(1名)
- 年齢(女性)(有効回答者のみ)
- 日本人学生：18～19歳—101(38)名、20～21歳—42(14)名、22歳以上—11名
- 留学生：20～21歳—8(5)名、22歳以上—17(5)名、不明1(1)名

アンケートの内容については次の通りである。

- 設問1：「ペンを借りる」という設定で、21項目の表現⁽²⁾を提出した。その中からまず、日常、使用しない表現を削除し、次に、削除されなかった表現のそれぞれに1～5までの目盛を設定し、最も改まった態度で使用する表現を5とし、最も気楽な態度で使用する表現を1として、丁寧度を評価してもらった。
- 設問2：大学生の行動範囲で接触すると思われる人物を21項目設定し、最初に、その中から接触することのない人物を削除してもらう。その後、設問1同様、1～5の目盛上に、最も改まった態度で接する人物を5とし、最も気楽な態度で接する人物を1として、人物に対する丁寧度の評価をする。なお、1つの目盛に決められない場合は、その範囲を囲んでもらい、その中間の数値を採用した。
- 設問3：設問2で設定したそれぞれの人物に対して、実際に「ペンを借りる」状況を想像して、実際に使用される表現を記述してもらった。

2. アンケートの分析——設問1と設問2——

以下、設問1から、使わないとして削除された表現と表現の丁寧度について、設問2から、対する人物への丁寧度について、回答結果に基づいて順次、

* 中野琴代、下関市立大学常勤嘱託講師

分析を進めていく。分析の対象は、被験者の数、また日本語母語話者——日常、日本語を使用して生活する——という条件から日本人学生を中心とするが、必要に応じて留学生との比較・対照も試みた。

2-1. 使わないとして削除された表現

21 項目の表現につき、削除された表現は以下の通りである。

削除された表現の中で、日本人学生の上位 5 位は、上から l, v, u, q, j (全体と男性、女性では順位が q, v, l, u, r) である。その中で、最も簡単な 1 語文の「ペン」(l), 及び「ちょっと、ペンありますか」(v), 「ちょっとペン貸してちょうだい」(u) といった、緊急に迫られた、場合によってはペンの貸借における相手の意向をあまり気にしないと感じられる表現が避けられる。また尊敬・謙譲語を用いた比較的長い言い回しの表現 (j, q) も敬遠される傾向が見られる。

留学生の上位 5 位は、b, k, p, l, v (全体で、男性では 5 位に j が、女性では順位が b, p, v, k, l となる) で、日本人学生同様、相手の意向を問わない表現 (b, l, p, v) が上位を占める。また「ちょっと、そのペンお借りできますか」(k) は比

較的平易な謙譲の表現であるが、これが削除される原因については、馴染みのなさからか、または「やりもらい」の授受表現や許可求めの表現要素が含まれていないことが推測される。

一方、最も削除されなかった表現、言い換えれば、日常よく使用される表現では、日本人学生で f, a, e, n, g (女性では f, a, e, g, n の順位) となり、留学生では d, c, g, i, m (男性では g の代わりに h が入り、女性では g, c, d, f, i) となり、日本人学生と留学生ではいささか異なる様相を見せる。

日本人学生では、許可求めの「借りていい?」(f), 「貸してくれる?」(e), 「貸してください」(n), 「貸していただけますか」(g) といった、普通体・丁寧体の「やりもらい」の授受表現を含むものが好まれ、尊敬・謙譲語を用いた表現は上位に現れない。それに対して、留学生では、g (f—女性のみ) については日本人学生と共通するが、その他については、同じ許可求めでも丁寧体の「いいですか」(c), 謙譲表現の入った「貸していただけますか」(d) 「貸していただけますか」(h—男性のみ) などの相手に対する敬意の強い表現、または「貸してほしいんだけど」(m) の、相手の状況・立場を配慮する表現が好

表 2. 使わないとして削除された表現

表 現 項 目	日本人学生			留 学 生		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
a. ちょっとそのペン、貸して	11	8	3	8	5	3
b. ちょっとそのペン、借りるよ	50	34	16	23	13	10
c. ちょっとそのペン、いいですか	59	43	16	5	3	2
d. ちょっとそのペン、貸していただけますか	49	36	13	4	2	2
e. ちょっとそのペン、貸してくれる?	18	15	3	9	6	3
f. ちょっとそのペン、借りていい?	8	6	2	7	5	2
g. ちょっとそのペン、貸していただけますか	25	19	6	5	4	1
h. ちょっとそのペン、貸していただけますか	57	34	23	6	3	3
i. ちょっとそのペン、使っていい?	44	33	11	5	3	2
j. ちょっとそのペン、お借りしてもよろしいでしょうか	82	54	28	13	8	5
k. ちょっとそのペン、お借りできますか	66	41	25	19	11	8
l. ペン	113	76	37	18	10	8
m. ちょっとそのペン、貸してほしいんだけど	40	25	15	6	3	3
n. ちょっとそのペン、貸してください	24	16	8	7	3	4
o. ちょっとそのペン、いい?	31	20	11	12	8	4
p. ちょっとそのペン、貸してよ	75	44	31	19	10	9
q. ちょっとそのペン、貸していただきたいんですけど	92	54	38	11	7	4
r. ちょっとそのペン、貸していただけますか	80	50	30	9	4	5
s. ペン、ある?	61	38	23	14	8	6
u. ちょっとそのペン、貸してちょうだい	93	57	36	13	8	5
v. ちょっとそのペン、ありますか	111	73	38	16	7	9
合 計	1189	776	413	229	131	98

まれる。

なお、日本人学生で2位の「貸して」(a)は、主として家族または家族同様の人物に対して用いられており(設問3により判明)、使用する範囲が限られている。

2-2. 表現の丁寧度

丁寧度は、それぞれの表現項目に設定した1～5の目盛から選択された数値の総合計を実質回答者数で割り、平均値を出したものである。数値が高ければ高いほど、丁寧度(改まり度)が高いとする。

丁寧度4以上の表現は、日本人学生、留学生とも尊敬・謙譲語を用いた表現である。

- ・丁寧度4以上—お借りしてもよろしいでしょうか(j) >貸していただきたいんですけど(q), 貸していただきませんか(r) >貸していただけますか(d) >貸していただけますか(h) >お借りできますか(k)

(日本人学生全体の場合 「ちょっとそのペン」は省略 以下同)

丁寧度3以上4未満では、日本人学生で上位から

g, n, c, v, 留学生g(女性はnも)が入っている。

この中で、授受表現の、相手の意向を尋ねる形態を取る「貸していませんか」(g)については日本人学生、留学生ともほぼ同数値であるが、同じ授受表現でも、指示としても用いられる「貸してください」(n), 許可求めの「いいですか」(c), ペンの有無のみで、貸借について相手の意向を問わない「ありますか」(v)では留学生の評価は日本人学生より低い。

- ・丁寧度3以上4未満—貸していませんか(g) >貸していただきませんか(n) >いいですか(c) >ありますか(v)

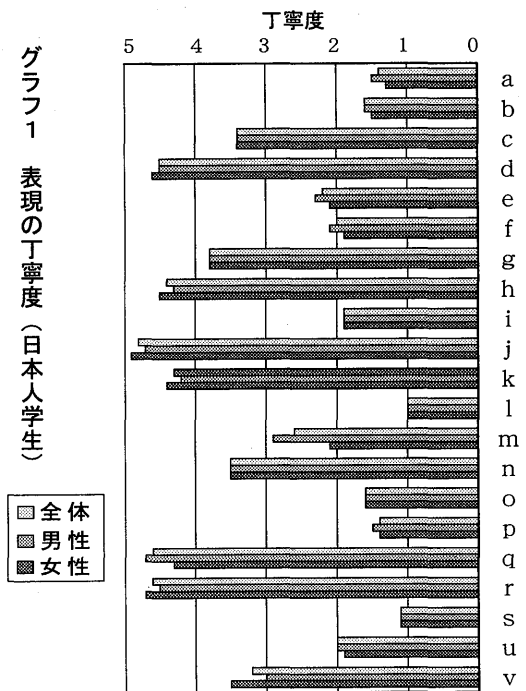
丁寧度2以上3未満のものは、日本人学生 m, e (f, u—全体, 男性), 留学生(n), m, c, v (e—全体, 女性)である。「貸してほしいんだけど」(m), 「貸してくれる?」(e), 「借りていい?」(f), 「貸してちょうだい」(u)は、授受表現または許可求めなど相手の意向を尊重するが、いずれも普通体である。これらについても留学生の評価は日本人学生より低くなる。

- ・丁寧度2以上3未満—貸してほしいんだけど

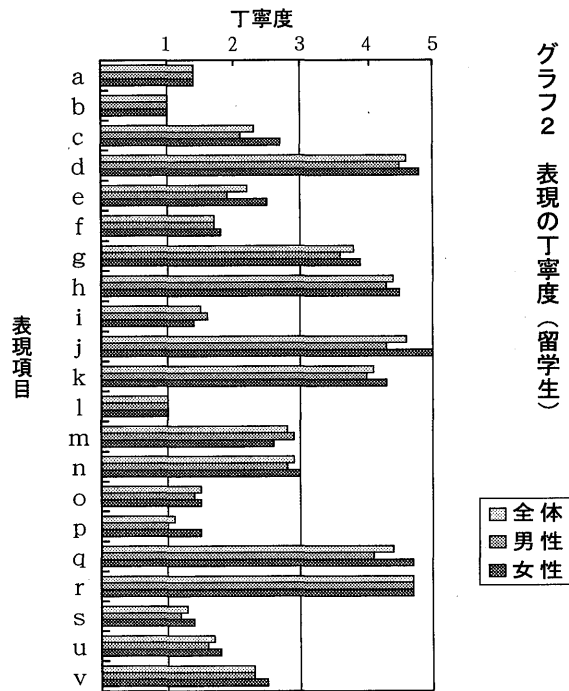
表3. 表現の丁寧度

表現項目	日本人			留学生		
	全体(回答数)	男性(回答数)	女性(回答数)	全体(回答数)	男性(回答数)	女性(回答数)
a.	1.4(143)	1.5(94)	1.3(49)	1.4(18)	1.4(10)	1.4(8)
b.	1.6(104)	1.6(68)	1.5(36)	1(3)	1(2)	1(1)
c.	3.4(95)	3.4(59)	3.4(36)	2.3(21)	2.1(12)	2.7(9)
d.	4.5(105)	4.5(66)	4.6(39)	4.6(22)	4.5(13)	4.8(9)
e.	2.2(135)	2.3(86)	2.1(49)	2.2(17)	1.9(9)	2.5(8)
f.	2(144)	2.1(96)	1.9(48)	1.7(19)	1.7(10)	1.8(9)
g.	3.8(129)	3.8(83)	3.8(46)	3.8(21)	3.6(11)	3.9(10)
h.	4.4(97)	4.3(68)	4.5(29)	4.4(20)	4.3(12)	4.5(8)
i.	1.9(107)	1.9(67)	1.9(40)	1.5(21)	1.6(12)	1.4(9)
j.	4.8(72)	4.7(48)	4.9(24)	4.6(13)	4.3(7)	5(6)
k.	4.3(85)	4.2(58)	4.4(27)	4.1(7)	4(4)	4.3(3)
l.	1(36)	1(22)	1(14)	1(5)	1(3)	1(2)
m.	2.6(103)	2.9(66)	2.1(37)	2.8(20)	2.9(12)	2.6(8)
n.	3.5(127)	3.5(83)	3.5(44)	2.9(19)	2.8(12)	3(7)
o.	1.6(121)	1.6(80)	1.6(41)	1.5(13)	1.4(7)	1.5(6)
p.	1.4(76)	1.5(55)	1.4(21)	1.1(7)	1(5)	1.5(2)
q.	4.6(62)	4.7(48)	4.3(14)	4.4(14)	4.1(7)	4.7(7)
r.	4.6(74)	4.5(52)	4.7(22)	4.7(17)	4.7(11)	4.7(6)
s.	1.1(93)	1.1(64)	1.1(29)	1.3(11)	1.2(6)	1.4(5)
u.	2(61)	2(45)	1.9(16)	1.7(13)	1.6(7)	1.8(6)
v.	3.2(40)	3(27)	3.5(13)	2.3(10)	2.3(8)	2.5(2)

グラフ1 表現の丁寧度(日本人学生)



グラフ2 表現の丁寧度(留学生)



(m) >貸してくれる(e) >借りていい(f)・貸してちょうだい(u)

丁寧度2未満のものは日本人学生 a, b, i, l, o, p, s, 留学生 a, b, f, i, l, o, p, s, u (どちらもアルファベット順) である。これらに共通しているのは、普通体であること、また「使っていい?」(i), 「いい?」(o), 「ペンある?」(s) を除き, 「貸して」(a), 「借りるよ」(b), 「ペン」(l), 「貸してよ」(p) といった要請であり, 自分の要求を前面に出し, 相手の意向を尋ねるといった要素が弱いことである。

- ・丁寧度2未満—使っていい(i) >借りるよ(b) いい(o) >貸して(a) 貸してよ(p) >ある(s) >ペン(l)

最後に, 表現の丁寧度の男女差を, 表3を基に作成したグラフ1, 2において見ておく。

日本人学生では, qを除く敬語表現(d, h, j, k, r)では男性より女性のほうが丁寧とし, また丁寧体の表現(c, g, n, v)でも, 男女一致か, 女性のほうが男性より丁寧としている。一方, 普通体の表現(a, b, e, f, i, l, m, o, p, s)では, 男女一致か, 女性より男性のほうが丁寧が高くなる。つまり女性は, 改まり度が高くなればなるほど丁寧と感じ, 気楽であればあるほど丁寧評価が低くなる。それに対して男性では文体の違いによる評価の差が小さいと言える。留学生では男女が一致するもの(a, b, l, r), または普通体の表現(i, m)を除く全ての表現で女性の丁寧度が高くなり, 日本人学生と同様の傾向がうかがえる。

2-3. 人物に対する丁寧度

丁寧度は, 設問1同様の方法で平均値を出したもので, 数値が高いものほど丁寧度(改まり度)が高くなる。

まず全体的に見る。日本人学生では「警官(交通違反で捕まったとき)」(G)を除き, 男女の差はほとんど無く(グラフ3参照), 人間関係についての男女の価値観はほぼ一致していると考えられる(グラフ3参照)。一方, 留学生では, 女性の起伏差が激しく, 丁寧度の低い人物(J, R)では男性よりさらに低く, 丁寧度の高い人物(A, C, E, G, H, K)ではより高くなることわかる(グラフ4参照)。

次に丁寧度順に, 人間関係を見ていく。

- ・丁寧度4以上—面接試験官(E) >学長(U) >指導教授(A) >アルバイト先の上司(N) (日本人学生全体 人物名称については一部略 以下同)
- ・丁寧度3以上4未満—きちんとした服装の中年の人(B)・病院の医師(C) >警官(G) >事務局職員(H) >先輩(O)・郵便局員(Q) >若い大学の先生(K) >デパート店員(D)
- ・丁寧度2以上3未満—ジーンズの若者(F) >ウェ이터・ウェイトレス(M) >コンビニ店員(I)
- ・丁寧度2未満—アルバイト仲間(L) >顔見知り学生(P)・父親(S) >母親(R) >彼・彼女(T) >兄弟姉妹(J)

上位には, 「面接試験官」, 学内において「学長」

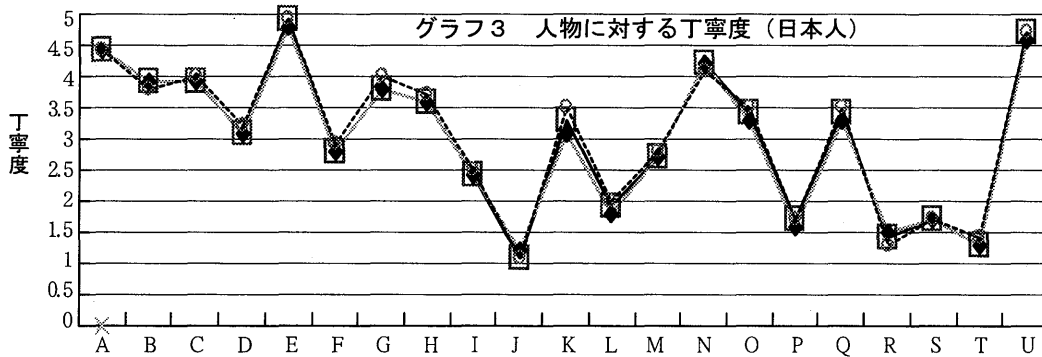
「指導教授」, アルバイト先の「上司」といった, 学生にとって立場・力関係において優位に立つ人物が

入る。次いで, 「きちんとした服装の中年の人」「病院医師」「警官」「事務局職員」という, 年齢, 地

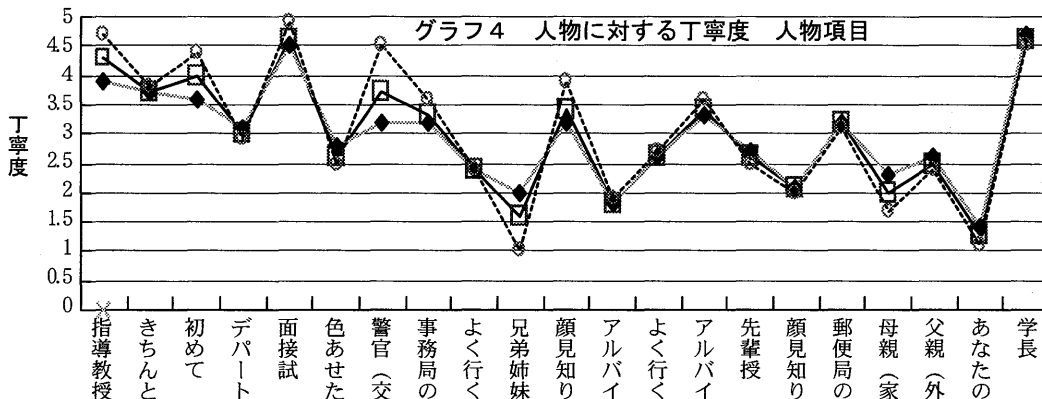
表4. 人物に対する丁寧度

人物項目	日本人			留学生		
	全体(回答数)	全体(回答数)	男性(回答数)	女性(回答数)	全体(回答数)	男性(回答数)
A 指導教授	4.4(123)	4.4 (83)	4.4(40)	4.3(25)	3.9(14)	4.7(11)
B きちんとした服装の中年の見知らぬ	3.9(132)	3.9 (86)	3.8(46)	3.7(23)	3.7(15)	3.8 (8)
C 初めて会った病院の医師	3.9(138)	3.9 (92)	4 (46)	4 (23)	3.6(14)	4.4 (9)
D デパートの店員	3.1(148)	3.1 (97)	3.2(51)	3 (26)	3.1(15)	2.9(11)
E 面接試験官 (入学・就職試験などで)	4.9(120)	4.8 (82)	4.9(38)	4.6(22)	4.5(14)	4.9 (8)
F 色あせたジーンズをはいた若者	2.8(138)	2.8 (91)	2.9(24)	2.6(24)	2.8(14)	2.5(10)
G 警官 (交通違反で捕まったとき)	3.8(114)	3.8 (82)	4 (32)	3.7(16)	3.2(10)	4.5 (6)
H 事務局の職員	3.6(138)	3.6 (90)	3.7(48)	3.3(23)	3.2(13)	3.6(10)
I よく行くコンビニの顔見知りの定員	2.4(115)	2.4 (82)	2.5(33)	2.4(25)	2.4(15)	2.4(10)
J 兄弟姉妹 (家で)	1.1(142)	1.2 (93)	1.1(49)	1.6(22)	2 (13)	1 (9)
K 顔見知りの若い大学の先生	3.3 (96)	3.1 (63)	3.5(33)	3.4(22)	3.2(14)	3.9 (8)
L アルバイト先の仲間	1.9(118)	1.8 (82)	2 (36)	1.8(23)	1.8(14)	1.9 (9)
M よく行く喫茶店のウェ이터・ウェイトレス	2.7 (88)	2.7 (62)	2.8(26)	2.6(15)	2.6(10)	2.7 (5)
N アルバイト先の上司	4.2(119)	4.2 (81)	4.1(38)	3.4(23)	3.3(14)	3.6 (9)
O 先輩 (授業の話をしているとき)	3.4(139)	3.3 (90)	3.5(49)	2.6(24)	2.7(14)	2.5(10)
P 顔見知りの学生 (授業前の教室で)	1.7(154)	1.6(102)	1.7(52)	2.1(26)	2.1(15)	2 (11)
Q 郵便局の窓口の人	3.4(139)	3.3 (91)	3.5(48)	3.2(26)	3.2(15)	3.1(11)
R 母親 (家で)	1.4(148)	1.5 (97)	1.3(51)	2 (24)	2.3(14)	1.7(10)
S 父親 (外で)	1.7(146)	1.7 (95)	1.7(51)	2.5(24)	2.6(14)	2.4(10)
T あなたの彼・彼女 (あなたの家で)	1.3 (99)	1.3 (70)	1.4(29)	1.3(22)	1.4(13)	1.1 (9)
U 学長	4.7 (67)	4.6 (43)	4.7(24)	4.6(26)	4.7(15)	4.5(11)

グラフ3. 人物に対する丁寧度 (日本人)



グラフ4. 人物に対する丁寧度 (留学生)



位・職業において目上と判断される人物があがっている。また学生同士でも「先輩」と「顔見知りの学生」では差があり、上下関係が存在している（留学生ではこの差は縮まる）。

全体として社会の上下関係が大きく影響していると考えられるが、ある種の親近感によってこの差は緩和され得る。学内で「学長」「指導教授」より「顔見知りの若い大学の先生」が、疎の関係で「中年の人」より「ジーンズの若者」が改まり度が低くなるのは、年齢、外見などの条件において自分に近い存在と感じられるのであろう。

「郵便局員」「デパート店員」「コンビニ店員」「ウェイター・ウェイトレス」では、「客」(本人)がサービス業の職種より力関係において優位にあることから、これらの人物項目では丁寧度2～3の範囲内にとどまり、同じ疎の関係でも、日本社会の中で公的地位・職業の「医師」「警官」などより低い評価になったものと思われる。

「アルバイト仲間」「顔見知りの学生」は仲間意識があるのであろう、同年齢と見られる疎の「ジーンズの若者」より気楽な関係となる。

家族（または家族同様の関係）である「兄弟姉妹」(J)、「母親」(R)、「父親」(S)、「あなたの彼・彼

女」(T)については、丁寧度の評価は全体的に低く、この中では最も気楽な関係と評価される。従来の規範とされてきた家族の中での目上と目下の区別、差は、少なくとも言語行動においては曖昧化する傾向にあると思われる。しかし僅差であっても、「父親」より「母親」のほうが、「親」より「兄弟姉妹」「彼・彼女」のほうが改まりの度合いが低くなることから、家族（同様の関係）の中での上下関係、及びその判断基準は全く消滅してしまったわけではないと思われる。

人物との関わりで待遇行動を決定する要因として、社会の中での上下関係が最も大きいと考えられる。しかし、この上下関係による差は、年齢、身分、外見などにおいて自分に近くなればなるほど、また仲間意識、言い換えれば身内意識が強く感じられるほど、縮まっていき、気楽な関係に近づいてくると考えられる。

3. アンケートの分析——設問3——

アンケート設問3で実際に記述された表現のうち、頻度3以上のものを表現形態別に以下にあげる。インフォーマントは母語話者の日本人学生のみ

□ 敬語を使用した表現 (すみませんが→(す), (ちょっと) そのペン(を)→～) (JRST除外)

表 現 項 目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	K	L	M	N	O	P	Q	U
(す)～お借りしてもよろしいでしょうか	3	3	2	2	7		1	1									
～お借りしてもよろしいでしょうか	8	1	4		9		1	3		3			1			4	11
(す)～お借りしてもよろしいですか	3	7	2		2		2	2									1
～お借りしてもよろしいですか	3	3	8	1	9	1	4	3	1	1			2			2	10
(す)～お借りしてもいいですか	2	2	1	2		1				2	1	2	4	1		3	
～お借りしてもいいですか	2	1	6	3	4	2	3	3		2		2	3		1	2	4
～お借りしたいんですが		1	1	1	2	1	1	2	2								2
(す)～お借りできますか	1	1			4								1			1	1
～お借りできますか	1	1	1	3	1		3	1		2			1				2
～お借りします								1	1	1			1				
～貸していただきたいんですけど	1	4	1		1								1				1
～貸していただけないでしょうか	1	1			4												5
(す)～貸していただけませんか	10	5	2	1	12	1	3	1	1				1				4
～貸していただけませんか	23	20	16	5	22	7	7	10	2	5	1	1	11	1		2	17
(す)～貸していただけますか	7	5	3	2	7		3	2					1				4
～貸していただけますか	14	10	7	5	13	1	7	7		7		2	5	3		7	5
～貸していただきませんか	2	1	1	2	1	1	1	1		1				3			1
～貸していただいてもよろしいですか					2		1										1

とした。留学生はアンケート回答が少数であり、記述形式では誤答の可能性もあることから、ここでは考察の対象としていない。各表現形態につき、それが使用されている人物（設問2のアルファベットにより）、及びその使用頻度数をつけ、どの人物にどのような表現が用いられるのか、わかるようにした。ただし、紙幅の制限により男女別にはしていない。表現の提出順は文法（敬語、丁寧体、普通体、また授受表現、許可求めなど）によるもので、その順序が丁寧度の高さを示すものではないが、前述の設問1回答による丁寧度も参考にしている。この中で「すみませんが（申し訳ありませんが、おそれいます）」の前置き部分については、要求緩和の役割を果たしているとし、その有無によって別にし

た。「ちょっと（少し）」また「先生、先輩、ねえ」などの呼びかけについては、それらの有無による待遇行動の違い、相手に対する差はほとんど見られず、別にしていない。

敬語が使用される人物は、主として「指導教授」「きちんとした服装の中年の人」「病院医師」「面接試験官」「学長」「アルバイト上司」の、上下関係において最も上位にくるグループである。「警官」「事務局職員」「若い大学の先生」にも使用されるが、その使用頻度は一桁に落ちる。

敬語の表現としては、「貸していただけますか」「貸していただけますか」が最もよく使用され、使用される人物の範囲も広い。それに対して、「お借りしてもよろしいでしょうか（よろしいですか、い

□ 丁寧体の授受表現（T除外）

表現項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	U
(す) ~貸してもらえないでしょうか		2	1	1	2															2
~貸してもらえないでしょうか									1											
(す) ~貸してもらえませんか	7	8	5	4	4	5	5	5	3		3	2	3	3	1		1			2
~貸してもらえませんか	3	5	6	10	1	8	9	7	6		4	1	5	9	8		11			4
~貸してもらえないですか				1		1								1						
(す) ~貸してもらえますか	2	2	1	1	1	3	2	4	1		2			1						
~貸してもらえますか	8	5	7	13	2	9	8	9	5		3		6	9	6		15		1	2
(す) ~貸してくれませんか	4	4	3	4	4	5	3	3	1		2		1	2	4		2			1
~貸してくれませんか	5	8	6	10	1	16	9	5	7		5	5	12	8	13		8	1	1	3
~貸してくれますか			1			6		3	1		1		1	2						
(す) ~貸してください	7	4	3	6	3	6	6	6	1		4		2	6	7		7			2
~貸してください	13	9	21	33	5	18	31	33	40	1	27	12	38	33	55	7	44		2	10

□ 丁寧体の許可求め（JRST除外）

表現項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	K	L	M	N	O	P	Q	U	
(す) ~借りてもよろしいですか								1	1	1							1	2
~借りてもよろしいですか		2						1						1				
(す) ~借りてもいいですか	2	2	3	3		2	1	2	2	3	1		3	3			4	1
~借りてもいいですか	8	7	14	15	2	11	8	13	12	11	4	12	10	17	1	16	2	
~使ってもいいですか					1												2	
~いいですか	1	1	1	2	1	1	1	2	2		1	2	3	3		3	1	
(す) ~貸してもらってよろしいですか		3	2	2	1	2	1	1		1			2	2		1		
~貸してもらってよろしいですか	1		1					3	1				2	1			1	
~貸してもらっていいですか	3	2	1	1	1	3	2	1					1	2		1	1	

□ その他の丁寧体 (AJLRST 除外)

表現項目	B	C	D	E	F	G	H	I	K	M	N	O	P	Q	U
(す) ~ありますか										1				1	1
~ありますか					1	1		1	1	2	1	1	1		
(す) ~借りたいんですが	1			1			1			1					
~借りたいんですが		1					1	1		1	1				
~借りられますか					1		1	1							
~借ります			1					1	1	1	1	3		1	
~貸してほしいんですけど		1	2				1			1				1	
~使いたいんですけど			1				1			1				1	

□ 授受表現・許可求めの普通体 (ABCDEFGHIQU 除外)

表現項目	F	I	J	K	L	M	N	O	P	R	S	T
~貸してもらえない?	4				1				1			
~貸してもらえる?	1			1	1	1			1		1	
~貸してもらっていい?		2			1				3	1	1	1
ごめん、~貸してくれない?		1							8			
~貸してくれない?	4	6	3	4	10				13	4	4	3
~貸してくれる?		1		2	10	2			7	1	2	5
~貸してくれ			1		1							1
~借りてもいい?	3	4	3	1	13	1		2	23	4	9	4
~借りてもいいですか?		2					2	4	1			
~いい?	1	1	1						2	1		

いですか)」は、「お~する」という、より改まった謙譲表現であるが、この表現は「ジーンズの若者」「先輩」など同世代の人物にはほとんど使用されておらず、より敬意の高い表現と意識されていると思われる。また「貸していただけますか」は「貸していただけますか、いただけますか」同様、人物領域を広くカバーするが、全体に使用数は少なく、なじみ度は低いようである。

丁寧体の授受表現では「貸してください」が最も多く使用され、使用される人物領域も家族（または家族同様の人物）を除き、ほぼ全ての人物をカバーしている。ついで「貸してもらえませんか」「貸してもらえますか」「貸してあげませんか」「貸していただけますか」の疑問形が続く。これらのいずれの表現も上位から下位の人物まで広く使用され、表現間の差はさほど無いように見える。しかし人物別に見ると、「指導教授」「学長」などの上位グループでは「もらえませんか」が「もらえますか」「くれませんか」よりわずかに多く、「ジーンズの若者」「先輩」などの同世代グループでは「くれませんか」「くれ

ますか」に多く出現することから、丁寧度について下記のような差があると考えられる。

・貸してもらえませんか>貸してもらえますか=貸してあげませんか>貸していただけますか

許可求め及びその他の丁寧体は全体的に少数であるが、その中では「借りてもいいですか」が最も多く、ほぼ全人物領域にわたって使用されている。丁寧体（許可求め・授受表現・その他の表現併せて）は、最上位グループへの表現の下限であり、また「警官」「事務局職員」、「デパート店員」「郵便局員」「コンビニ店員」「ウェ이터・ウェイトレス」のサービス業種、「若い大学の先生」「先輩」の大半が集中している表現である。

仲間意識のある「アルバイト仲間」「顔見知りの学生」、家族（同様の人物）の「兄弟姉妹」「父母」「彼・彼女」のほとんどは普通体の表現に集中している。その中でも「アルバイト仲間」「顔見知り学生」に対しては「貸してくれない、くれる」（授受表現）、「借りてもいい」（許可求め）も用いられるが、家族（同様の人物）への使用は少ない。

□ その他の普通体 (ABCNQU 除外)

表現項目	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	O	P	R	S	T
～貸してほしいんだけど			1						1			1			
～貸してちょうだい							1		1		1	1	2	1	
～ある？							2	1	3			2	6	5	3
～ない？													2	2	2
ごめん、～貸して									1	1		1			
～貸して	1	1	4	2	1	13	120	12	57	4		64	109	103	93
～貸してよ						1	2	2	3			1	1	1	1
～借りるよ						1	8	1	4			4	8	6	7
～借りるね															3
～借りるわ (女性)													2(1)	2(1)	2(1)
～貸せ				1			2								
～取って							2						4	2	2
ペン					1		3		2				3	3	3

その他の普通体表現では、「貸して」に最も集中し、次いで「借りるよ」、「ある?」「ペン」が続く。

普通体の表現は、上位の人物グループ（設問2の丁寧度3以上）には用いられず、中位の人物（丁寧度2～3）もごく少数である。その使用対象は、仲間（に近い人物）、家族に限られており、上下の差ではなく、親近感の有無が表現選択に大きく影響していると考えられる。

全体として、丁寧度が高いとされる人物には丁寧度の高い表現が、親近感の持てる遠慮の無い関係と見られる人物には気楽な表現が使用されており、設問1・2の結果とほぼ一致している。それぞれの人物に対して表現の使い分けがなされており、その基準としては、上下関係が最も強く働いているが、親疎、年齢、立場などによる親近感の有無も大きく影響していると考えられる。

最後に、「貸していただいてもよろしいですか」「貸してもらってよろしい (いい) ですか」について、少し述べておきたい。この表現は、「貸していただく (もらう)」（授受表現）と「(借りても) よろしい (いい) ですか」（許可求め）のまざった表現であろうと思われる。全体の使用数は多くないが、使用されている人物が目上、または疎の人物であることから、比較的敬意の高い表現と考えられる。この表現の使用には、授受表現に許可求めを付け足すことで、婉曲に表現する（丁寧さを強調する）意図があると思われる。よく似た形態の表現で年配の女性

が「貸していただいてもよろしいですか」などと使うのは過剰敬語とも取られるが、丁寧と感じる層も存在するのである。しかし「貸してもらってもいいですか」の中に、「貸してもらおう」と「借りていい」の、貸借の双方向の性質が共存していると感じられた場合、違和感を感じる人も少なくないと思われる。

4. まとめ

最後に、アンケートに於いて観察された特徴・傾向をまとめておく。

- ・日本人学生では、最も簡単な表現（一語文）や貸借について相手の意向を直接問わない表現、また尊敬・謙譲語を用いた長い文が敬遠される傾向がある。一方、留学生は敬語使用についてわずかではあるが、積極的な姿勢が感じられる。
- ・よく使用される表現は、日本人学生、留学生とも、「～てくれる、もらう」の授受表現、「～ていい (ですか)」の許可求めなど相手の意向を尊重する表現である。
- ・表現の丁寧度については、尊敬・謙譲語を用いた表現が最も高く、次に、丁寧体の授受表現、許可求めが続く。丁寧体でも相手の意向をさほど問わない表現は評価が低くなる。普通体でも、授受表現または許可求め、疑問形の表現は、それ以外の表現よりも丁寧度の評価が高くなる（日本人学

生、留学生とも)。

- 敬語表現、丁寧体の表現については、女性のほうが男性より、普通体の表現では男性のほうが丁寧度の評価が高くなり、文体による差は女性のほうが大きい。
- 人物に対する丁寧度では、日本人学生ではほとんど差がなく、人間関係についての価値観はほぼ一致していると思われる。留学生では、女性のほうが男性より丁寧度の高低差が激しくなる。
- 人間関係では、上下関係が待遇行動決定の大きな要因となり、上位の人物グループほど、より敬意の高い表現が用いられる。しかし、この差は、仲間意識、親近感の程度によって緩和され、使用される表現も気楽なものへと移っていく。
- 身内(家族または家族同様の関係)では全体的に気楽な表現が使用されており、成員間の丁寧度の差も小さい。

5. おわりに

アンケートの集計・分析を終えてみて印象深かったことは、大学生の、立場・状況に応じて表現の使い分けをしようという姿勢、未熟ながら日本語に対しての関心を感じられたことである。しかし全体として語彙・表現のバリエーションが少ないと感じられたことは残念である。待遇行動の概念、またそれに使用される表現は、形は違ってほとんどの言語に存在する。今後、若者たちが行動範囲を広げ、より豊かな表現能力を身につけ、それによってコミュニケーションの輪を大きく、視野を広げていくこと

を期待している。

最後に、今回のアンケート調査の実施に当たっては内山教授、アンケートに回答してくれた学生諸君に、集計において、原田往子嬢、井手俊則君、喬徳良君、李志国君に多大な協力をいただいた。感謝を表明する。

(註)

- (1) アンケート調査表については、井出祥子他著『日本人とアメリカ人の敬語行動』(南雲堂 1986) 所収の調査票を、一部変更して使用させていただいた。しかしながら本稿の目的は現在の地域の日本語(日本)の実態を知ることであり、他言語との比較ではない。
- (2) 当初、設問1では、a~vの22項目を設定したが、tの項目について誤りがあったため、tについては除去した。

参考資料

- 『岩波講座 日本語4 敬語』(岩波書店 1977)
- 大石初太郎他『朝日選書 ことばの昭和史』(朝日新聞社 1978)
- 杉本つとむ『ことばの文化史 日本語の起源から現代語まで』(桜楓社 1982)
- 宇野義方『敬語をどのように考えるか』(南雲堂 1985)
- 井出祥子他著『日本人とアメリカ人の敬語行動』(南雲堂 1986)
- 中村平治『敬語から丁寧表現へ』(近代文藝社 1993)
- 菊池康人『敬語』(角川書店 1994)
- 文化庁編『新「ことば」シリーズ2 言葉に関する問答集——敬語編——』(文化庁 1995)
- 菊池康人『丸善ライブラリー 敬語再入門』(丸善 1996)
- 川口義一他『敬語表現』(大修館書店 1998)
- 井上優『シリーズ・日本語のしくみを探る 日本語文法のしくみ』(研究社 2002)